

テーマ 小野川水上循環バス（舟運の復活）

【施設の状況写真】



擬木と電線類が地中化された川沿い



「だし」の復元と小野川に接する公園

【施設の利用写真】



「だし」の利用と舟運



農業用水路に利用されていた水道橋の復元



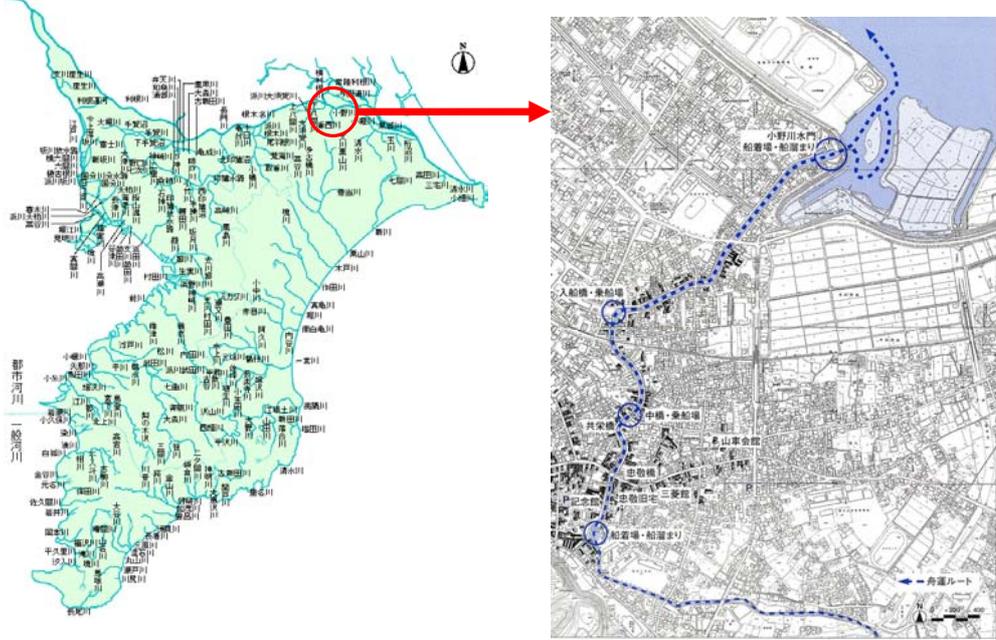
観光客を運ぶ小野川の舟運と祭り

小野川沿いの町並み観光客



【観光資源としての利用状況】

小野川は国に選定された重要伝統的建造物群保存地区内を流れている川で、歴史的町並みと調和した空間整備を実施したことにより、舟運や歴史的町並みの景観が、まちづくりのシンボルとなり観光復興に大きく寄与している。

テーマ	小野川水上循環バス（舟運の復活）
<p>【社会資本の基礎データ】</p> <p>名称 一級河川 小野川</p> <p>所在地 千葉県香取市佐原イ</p> <p>事業名 ふるさとの川モデル事業（小野川ふるさと川づくり）</p> <p>事業主体 千葉県</p> <p>事業期間 平成 3 年～平成 17 年</p>	
<p>【社会資本の役割・効果】</p> <p>利水効果</p> <p>歴史を振り返れば佐原の趨勢は常に小野川とともにあり、佐原の活性化の鍵は小野川の再生にあった。「水郷の商都 佐原・ふるさとの小野川」をテーマに、小野川の「だし」の復元や景観に配慮した護岸整備、側道の電線地中化、擬木の整備、放水路整備などを実施し、舟運が復活した。現在は、小野川沿いへの観光客の増加など新たな観光スポットとなっている。</p> <p>治水効果</p> <p>小野川流域の旧佐原市の中心市街地は、幾度か水害に見舞われてきたが、昭和 46 年に大規模な被害を受けたことから、放水路の整備が昭和 49 年度から着手され、平成 16 年度に完成し、台風等による市街地の浸水被害は低減される。</p>	
<p>【位置図】</p> 	
<p>【関連ホームページ】</p> <p>旧佐原市役所 http://www.city.sawara.chiba.jp/</p> <p>まちおこし会社 ぶれきめら http://www.kimera-sawara.co.jp/</p>	